

まちかど

災害時の頼れるリーダーへ 防災リーダー養成研修 7/8、8/25

中央公民館で、自主防災会役員などを対象に、防災リーダー養成研修を開催しました。第1回は、MCA無線機の取扱説明および名古屋大学減災連携研究センター荒木裕子特任准教授を講師に招き、「災害時の避難所運営・避難者支援」について講話していただき、また、第2回は、ロープ結索訓練と名古屋大学減災連携研究センター新井伸夫特任教授を講師に招き、「みんなで考えよう 避難生活のあれこれ」というテーマで講話と災害時の避難生活に関するワークショップを行い、避難生活について考えました。今後も地域の防災力向上のために研修などを実施していきます。

第1回 7月8日



▲MCA無線機講習



▲防災講話

第2回 8月25日



▲ロープ結索訓練



▲避難生活に関する課題について話し合いました

幸田町チーム、善戦しました！

西三河地域子ども会球技大会 9/1

安城市体育館で西三河地域子ども会球技大会が開催されました。女子の部は13チーム、男子の部は14チームが出場し、幸田町からは、女子の部では野場子ども会、大草子ども会、男子の部では深溝学区子ども会チームが参加しました。結果は、女子の部で野場子ども会が3位に入賞しました。ほかのチームも全力を尽くし、熱戦を繰り広げていました。



▲試合の様子



▲女子第3位 野場子ども会

身近な情報を広報へ

全国の舞台で健闘しました

全日本ジュニアテニス選手権大会出場報告 9/12

北部中学校3年生の川田駿美くんが、8月8日(水)から大阪府で開催された全日本ジュニアテニス選手権大会(男子ダブルス)へ出場し、町長へその報告に訪れました。結果は、惜しくも1回戦負けとなってしまいましたが、「初めての全国大会で緊張したけど、思ったより自分のプレーができたので良かった」と話してくれました。また、川田くんは、8月21日(火)から広島県で開催された第45回全国中学生テニス選手権大会(男子ダブルス)にも出場し、結果は、ベスト8と健闘しました。今後の抱負について「高校ではシングルスで全国に行きたい」と話してくれました。



▲全国大会に出場した川田くん

人生を豊かにする秘訣を教えてもらいました

文化講演会 高橋英樹「桃太郎の人生数え唄」 9/15

町民会館さくらホールで高橋英樹さんを講師に招いた文化講演会「桃太郎の人生数え唄」を開催しました。高橋さんご自身の人生経験や多くの著名人とのエピソードをお話しいただき、来場した皆さんの笑いを誘いました。夢を追いかけることの大切さや、物事をポジティブに捉えること、努力をすること、趣味を持つことなど実体験を踏まえた言葉が多々ありました。



▲講演をする高橋さん



▲聞き入るお客さん

幸田の秋の味覚満載！

「旬果集稲」農産物即売会 9/15

幸田駅前銀座南側歩道で若手農家グループ「旬果集稲」による農産物即売会が開催されました。ブドウ、ナシ、ナス、米、ランなどの幸田町産の農産物を販売したほか、ブドウとナシの試食や筆柿で作ったかき氷の配布を数量限定で行いました。お客さんからは「甘くておいしかった」との感想がありました。



▲新鮮な幸田町産の農産物が並びました



▲筆柿で作ったかき氷を配布しました

フォトニュース

広報直通ダイヤル (0564) 63-5132
FAX (0564) 63-5139
E-mail: kikakujo@town.kotaj.g.jp

まちかど

めざせ！ ごみ出しマスター

外国籍町民会議「ごみの出し方講座」 9/16

まちづくり会館で外国籍町民向けに、ごみを出すときのルールなどを学んでもらう外国籍町民会議「ごみの出し方講座」を開催しました。例えばペットボトルを出すときは中を洗ってラベルをはがし、キャップを外すなどの作業があることなどを伝えました。講座の最後では、実際にごみを分別しました。参加者は、「乾電池やダンボールの出し方がよく分りました」と話してくれました。



▲ごみの出し方を勉強しました



▲分別の実践

幸田の特産品、初陣を迎える！

幸田町特産品「筆柿」初出荷 9/19

幸田町の特産品である筆柿の初出荷が、ＪＡあいち三河幸田営農センター内の筆柿選果場で行われました。前日に収穫して選果場に持ち込まれた筆柿を選果ラインに載せて、まずは人間の目で傷をチェックした後、近赤外線による光の透過量で柿の甘・渋を判別し、箱詰めを行いました。昨年より実の数が少ないですが、特徴である甘さは変わらないそうです。



▲筆柿をチェックします



▲筆柿の収穫風景

日頃の訓練成果を披露しました

消防団観閲式 9/23

秋涼の中、防災広場で消防団観閲式を行いました。この日のために消防団員が一致団結し、訓練を重ねた各種の操法などを会場に訪れた多くの皆さんに披露しました。会場からは、真剣に式典に取り組む消防団員に拍手が送られるなど、会場が一体となった素晴らしい式典となりました。



▲階梯操法



▲ポンプ車操法

身近な情報を広報へ

山火事を想定した消火訓練

愛知県防災航空隊との連携訓練 9/28

愛知県防災航空隊と連携訓練を実施しました。この訓練は、山火事を想定し、愛知県が所有する防災ヘリコプターとの連携強化を目的に行いました。消火タンクを装備したヘリコプターが防災広場に着陸し、地上の消防隊から補水を受け、火点を想定した永野公園の上空で散水を行いました。効果的な消火活動をするためには、現場の消防隊との連携は必要不可欠なため、今後も継続した訓練を実施します。



▲散水用に使われたヘリコプター



▲消防車からヘリコプターへの給水活動

絶妙なバランスの取れた作品

第48回全国教育書道展「文部科学大臣賞」受賞報告 10/2

北部中学校2年生の浦山美妃さんが第48回全国教育書道展「文部科学大臣賞」を受賞し、教育長へその報告に訪れました。浦山さんが書いた作品は「温故知新」。浦山さんは「故のバランスが難しかったけど、上手に書くことができた」と話してくれました。この作品のために100枚以上の作品を書き上げたそうです。その中から先生が1枚を選びました。また、今後の目標について、「姉に負けないよう、書道展の中で1番良い賞を取りたい」と語ってくれました。



▲文部科学大臣賞を受賞した浦山さん

消防署って楽しいな！

消防ひろば 10/6

消防本部前の防災広場で消防ひろばを開催しました。消防車やはしご車の試乗、放水訓練、ロープ渡りなどのコーナーを設け、子どもたちでにぎわいました。日頃の消防士の訓練も、子どもたちにとっては楽しい体験になりました。子どもも大人も消防署をより身近に感じられるイベントになりました。



▲ロープを使った救助訓練の体験コーナー



▲ミニ車に試乗！

フォトニュース

広報直通ダイヤル (0564) 63-5132
FAX (0564) 63-5139
E-mail: kikakujo@town.kota.lg.jp